

【施設効果事例】^{やしき}屋敷A地区^{せいよし みかめちょう あさだつ}（西予市三瓶町朝立）

位置図



令和5年6月30日から7月1日にかけての梅雨前線豪雨によりがけ崩れが発生したが、急傾斜地崩壊防止施設(待受擁壁工)が整備されており崩壊土砂を捕捉。周辺人家等への被害を未然に防止した。

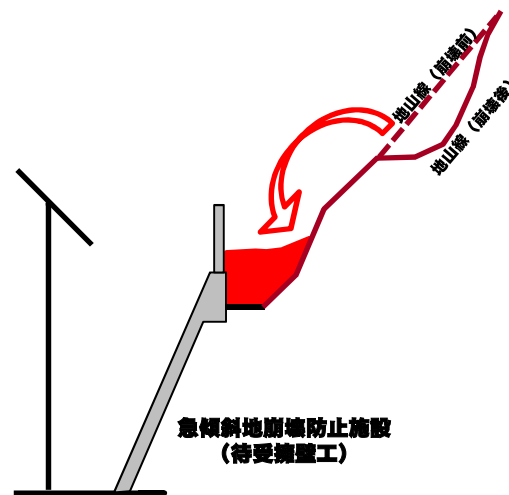
- ・災害発生日 令和5年7月1日
- ・降雨状況 連続雨量280mm(6月30日8時～7月1日14時)
時間最大雨量 37mm(7月1日7時～8時)
※三瓶雨量観測所
えひめけんせい よし みかめちょうあさだつ
- ・発生箇所 愛媛県西予市三瓶町朝立
- ・捕捉量 約15m³

全景



急傾斜地崩壊防止施設
(待受擁壁工)

標準断面図



近景

